

令和3年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

【第36問】

問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、会社分割を登記原因とする所有権の移転の登記並びにその前提として必要となる所有権の登記名義人の住所及び名称の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、会社分割（債務者を分割をする会社とする吸収分割）を登記原因とする共同根抵当権の変更の登記及び共同根抵当権を二個に分割してその一方を譲渡したことによる共同根抵当権の分割譲渡の登記並びにこれらの前提として必要となる商号変更及び本店移転を登記原因とする共同根抵当権の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、共同根抵当権の被担保債権の範囲を変更したことによる共同根抵当権の変更の登記及び共同根抵当権の債務者を変更したことによる共同根抵当権の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報の内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問4について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、取締役会設置会社でない株式会社の代表取締役が当該株式会社との間で利益相反取引をしようとするときに会社法上求められる手続及び当該利益相反取引に基づく登記を申請するときに提供すべき添付情報（当該添付情報に添付すべき情報を含む。）についての理解を問い、事実関係に即してその正確な記載を求めるもの

【第37問】

問1について

株主名簿管理人の設置、新株予約権の発行及び会計監査人の変更につき、提示された資料から読み取り、株主名簿管理人を設置するための要件、種類株式発行株式会社における新株予約権の発行に関する手続、定時株主総会において別段の決議がされなかったときの会計監査人の再任等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問2について

株式の譲渡制限に関する定款の変更、新株予約権の消滅並びに取締役、代表取締役及び監査役の変更につき、提示された資料から読み取り、全部の株式の内容として譲渡による株式の取得について株式会社の承認を要する旨の定款の定めを設けている株式会社が、定款の一部を変更して公開会社となった場合の役員任期、新株予約権が行使不能になったことが及ぼす効果等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問3について

取締役会設置会社において、取締役会は支配人の選任に関する事項を取締役に委任することができないとする、会社法第362条第4項第3号についての正確な理解を問うもの